

# Kumenan Press



久米南町立久米南中学校  
校長室だより

No.29 2018.9.26

## 全国学力・学習状況調査

### 本年度の結果を受けて～分析と対策～

#### 《教科に関する調査について》

本年度は、国語 AB・数学 AB に加えて理科の調査が実施されました。本校の平均正答率は、国語 AB・数学 AB・理科とも、県及び全国平均をわずかに下回る結果となりました。

国語 A の「言語についての知識・理解・技能」や国語 B の「話す力・聞く力」では県を上回っていますが、「書く力」や「文章を読み解く力」に課題がみられます。

数学 A では「図形」は良いものの、「関数」や「数と式」では正答率が低く、無回答率が高いことにもなります。数学 B は、県や全国との差がやや開く結果となりました。

理科においても、「知識」は良いものの、「科学的思考や表現力」を問う問題に課題がみられます。これらの結果から、問題文を読み解く力や、思考力や表現力を向上させることが、全教科共通の課題であるととらえています。(A は基礎的な力を問う問題、B は活用力を問う問題です。)

#### 《生活習慣や学習環境等に関する調査について》

「落ち着いた学習環境」「自己肯定感」「規範意識」「学習計画」「読書時間」等の項目では、肯定的回答が県や全国を上回っています。一方、「授業がよくわかる」と回答した生徒の割合が減っており、学習内容が難しくなる中で、つまずきをかかえている生徒がいると考えられます。また、平日の家庭学習の時間が不足していること、スマホ等の利用時間が長いことが課題としてみえてきました。

#### 《対策》

これらの課題を解消するため、次のような取組を行います。

- ①放課後の10分間学習・・・新聞のコラムを読み、要旨を把握する練習を継続して行う。
- ②定期テスト・課題・・・・・・比較的長い文章を読み解く問題を設定する。
- ③国語・英語の授業・・・・・・授業や週末課題で条件作文の練習をする。
- ④各教科の授業・・・・・・自分の意見や学習のまとめを書く場面を意図的に設定する。

思考の深化を促すようなグループ活動を授業の中に取り入れる。

学校で学んだことを定着させるためには、家庭学習が欠かせません。平日は2時間(以上)、休日は3時間(以上)を目安に家庭学習の時間を確保するとともに、スマホ等(ゲームや SNS)に費やす時間を1時間以内にするなど、この機会に家庭での生活リズムを見直してみませんか。

★★★★★ A cheerful greeting with a smile is connected to peace. ★★★★★

※ 自ら学び考える心豊かで活力ある生徒の育成 ※ 笑顔と意欲にあふれ活力ある学校づくり ※